



◎手前が「アオイ」
奥が「ヌプリ」



オオカミのペア誕生なるか？

夏に向かって今年もレッサーパンダが誕生し、後はキングペンギンがどうなるかですが、繁殖についてはひとまず一段落でしょうか。クマタカのひなも成長していて、順調にいけばこの手紙が届く頃にはもう巣立っているはず。秋からは、交尾行動を確認しているアミメキリンとカバの状態を慎重に観察していくこととなります。

来年に向けての話になりますが、繁殖といえば、シンリンオオカミのヌプリとアオイです。ヌプリは旭山動物園生まれの7歳の雄。ケンとマースファミリーの中で姉妹と共に生活していましたが、自己主張が強くなり、父親ケンとの同居の限界が近いと判断して2年前に群れから離し、非公開エリアで飼育してきました。

アオイは名古屋市東山動物園から今年6月に来園した10歳の雌。海外からの輸入個体で、

東山動物園で何回かペア形成を試みましたが、うまくいきませんでした。年齢的に、繁殖の可能性があるのはあと2シーズンほどです。

あえてヌプリとアオイでペア形成・繁殖を目指す理由は、血統です。日本で繁殖しているシンリンオオカミは旭山系統と富山系統の2系統しかないので、次の世代までは考えられるのですが、3世代目は血縁が非常に近い近親交配となってしまう。オオカミなどの肉食動物は近親交配による遺伝的弊害が出やすいため、極力避けなければいけません。しかし、アオイはどちらの系統でもありません。理想は、雄も新たに海外から導入することなのですが、現状での最善策として、今回のアオイ導入となりました。

アオイは気難しい個体と聞いていましたが、ヌプリは群れでの生活が長く様々な経験を積み穏やかな性格（親ばかかな？）なので、お見合い、同居は順調に経過しています。非公開エリアでの飼育ですが、皆さんも気に留めておいてくださいね。



旭山ピックアップ

イワトビペンギンのひな

6/7にふ化したイワトビペンギンは、順調に成長しています。旭山動物園の公式YouTubeで、親鳥がひなに給餌する様子を公開しています。ひなの成長を温かく見守ってくださいね（7/18現在）



最新ニュースや「動物園からの手紙」の原文は旭山動物園でチェック！



【詳細】旭山動物園（東旭川町 倉沼 電話36・1104）

旭山動物園をもっと楽しむ

とことん旭山

内日 ●動物園裏側探検 旧キリン舎・カバ舎・調理棟編＝9/8(土) 11:00から、きりん舎・かば館編＝10/6(土) 11:00から ●開園前一人占め＝9/29(土) 8:30から
定各20人
申電話で各日の3週間前9:00から

三度のメシより旭山

内日 飼育体験 ①もうじゅう館＝9/15(土) ②オオカミ＝9/22(土) いずれも13:30から
対 ①中学生以上 ②小学生以上（小学2年生以下は保護者同伴）
定各5人
申電話で各日の3週間前9:00から

ぬりえ展

内子供たちが描いた、ぬりえを展示
日 8/31(金)まで

